

令和4年度 社会福祉法人櫻樹会事業報告

社会福祉法人櫻樹会は、平成8年9月の設立以来、平成9年に「ケアハウス セレソ櫛形」、平成12年「デイサービスセンターひまわり」、同「ひまわりケアプラン」、平成14年「レンタルひまわり」、平成22年「ひまわりヘルパーステーション」、平成25年「さくらの泉」、同「ひまわりショートヒルズ」、平成26年「ひまわりの家」、令和4年には「さくらの泉2号棟」を開設し、利用者の立場に立った事業を展開し、実績を積み重ねてきている。

令和4年度においても、新型コロナウイルスによる感染防止への取り組みを徹底するとともに、各事業所が法人の経営理念・経営方針に基づき、地域福祉の増進に貢献する事業を実施した。

経営理念

地域福祉の信頼ある担い手として、利用者の立場に立った質の高い福祉サービスを提供するとともに、活力ある安定経営に努め、地域社会に貢献する。

経営方針

信頼される法人経営・運営

利用者や地域社会に信頼される法人の経営・運営を目指す。

利用者の権利擁護

利用者一人ひとりの権利と意思を尊重し、そのひとらしい生活が送れるよう支援する。

サービスの質の向上・職員資質の向上

福祉サービスに求められる専門的知識・技術を身に付け、良質のサービスの提供に努める。

安全・安心な施設運営

リスクマネジメント(事故・疾病・防災等)を確立し、安全・安心な施設運営を行う。

法令遵守

関係する法令等の内容・精神を正しく理解し、遵守する。

活力ある経営

各施設が自立した事業体として、効率的な事業経営に努め、日々新たな気持ちで、活力ある経営を目指す。